山陽同窓会会報

さんよう

36号
2026.11.1発行



表紙・目次・・・・・・・・・・・・・・・・1p
会長・理事長・校長・特別顧問 挨拶・・2・3p
山陽高等学校120周年記念事業・・・4p
卒業入学・同窓大会・会費納入者・おくやみ・・5p

山陽高等学校同窓会
ホームページ

山陽高等学校同窓会
Facebook

山陽同窓会
会長　野崎政憲
（昭和40年　商業科卒）



同窓会員の皆様、日頃より多大なるご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。会長を拝命して3年目、その責任の重さを改めて噛み締めております。

現代は価値観が激変する時代です。これからの同窓会には、伝統を尊ぶ心と共に、新しい感性や多様な生き方を認め合う「しなやかさ」が求められます。世代や性別を問わず、一人ひとりが自分らしく輝ける場所。それこそが、新しい時代の「山陽の絆」だと考えます。

現在、私たちが総力を挙げているのが「各クラブのOB・OG会の組織化」です。かつて全国に名を轟かせた「強豪・山陽」の輝きを取り戻すには、卒業生の組織的なバックアップが不可欠です。物心両面で現役生を支え、時代に即した精神を継承するこの支援こそが、母校再生の鍵となります。

2027年、私たちは「開学120周年」という大きな節目を迎えます。この年を、変化を恐れず新しい山陽が歩み出す「元年」にしましょう。会員皆様がそれぞれの場所で積み重ねた多様な経験こそが、母校の未来を創る唯一無二の財産です。

これからも、互いの個性を尊重し合い、共に母校の発展を喜び合える組織であり続けたいと願っております。皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



学校法人 広島山陽学園
理事長　野坂文雄



同窓会の皆様におかれましては、平素より母校広島山陽学園に対し、深いご理解と多大なるご支援をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

このたび、今年6月に退任されました市原則之前理事長の後任として、理事長に就任いたしました野坂文雄と申します。

市原前理事長におかれましては、10年間の長きにわたり重責を担われ、学園の発展に多大なるご貢献をされました。その素晴らしいご功績に対し、深甚なる感謝の意を表します。市原前理事長は、学園の行動指標として以下の三つを掲げ、定着・具現化を図ることで、この激動の期を乗り越えてこられました。

一、「スチューデントファースト」（生徒自身が主役であり、学びやすい環境を構築する）

一、「山陽ドリーム」（山陽キャンパスで将来の大きな夢を描く）

一、「チーム山陽」（仲間とのチームワークを高め、課題を解決する）

私もこの三つの指標を大切に継承し、さらに発展させてまいりたいと考えております。

現在、世界はまさに時代の転換点を迎えています。国際社会における多国間主義の揺らぎや自国優先主義の台頭、各地での紛争に加え、生成AIをはじめとする人工知能の急速な普及により、人類社会はAIとどう向き合うべきかを真剣に問われています。私たちはこれらの変化を他人事と捉えず、自らの問題として真剣に向き合い、取り組んでいかなければなりません。

そうした中、本校の生徒たちが明るく元気な挨拶を自然に行い、礼儀正しく過ごしている姿は非常に誇らしいものです。挨拶は人と人をつなぎ（チーム山陽）、相手への敬意と思いやりを形にする行動（スチューデントファースト・山陽ドリーム）そのものです。この素晴らしい校風を、今後も大切に継承してまいります。

私は本校の卒業生ではございませんが、同窓生の皆様が「広島山陽学園の卒業生である」と誇りに思える学校づくり推進こそが、私に課された使命であると決意しております。その実現に向け、粉骨砕身の覚悟で取り組んでまいる所存です。

同窓生の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。末筆ではございますが、皆様の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

広島山陽学園 山陽高等学校

校長　葉柳津盛



山陽同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より山陽高等学校の教育活動に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

創立以来、各界でご活躍されている同窓生の皆様の存在は、在校生にとって大きな誇りであり、励みとなっております。皆様が築かれてきた伝統と実績は、本校のかけがえのない財産であり、今後も大切に受け継いでいかなければならないものです。

さて、昨年度は【クラブフェスタ】・寄付金事業【「思わず応援したくなる生徒たち」サポート募金】等におきまして同窓会の皆様の温かい御支援をいただき心より御礼申し上げます。おかげをもちまして、在校生は有意義な高校生活を送ることができております。

そして学園は２０２７年に創立１２０周年を迎えます。その記念事業として「すべての人に優しい快適なキャンパス」をコンセプトに、次世代の学びの拠点として広島の教育をリードするため、施設設備の大幅なリニューアルを計画しております。現在、次世代へ飛躍する学園の創造に向けて「山陽高等学校１２０周年記念事業推進募金」を募っております。同窓生の皆さまご理解ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。なお、詳細につきましては学校のホームページをご覧ください。

社会は急速に変化し、多様な価値観が求められる時代となりました。本校においても、生徒一人ひとりが自ら考え、主体的に行動し、未来を切り拓く力を育む教育の充実に努めております。こうした取り組みを進める上でも、同窓生の皆様からのご助言やご支援は、何よりの力となります。今後学園と同窓会の皆さまとの連携をより一層深めてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

結びに、山陽同窓会のますますのご発展と、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、今後とも変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

学校法人 広島山陽学園

特別顧問　市原則之

（昭和 35 年　普通科卒）



同窓生各位におかれましてはご清祥にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

あわせて平素より母校・山陽学園に対し格別なご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、私こと去る６月１２日の評議員会において理事長を退任いたしました。

平成２８年４月に岸英雄氏の後を受け、理事長に就任しましたが、「光陰矢の如し」あっという間の１０年でした。

その間、理事、評議員の皆様、そして教職員の皆様には、学校経営に菲才な私に数々のご指導とご協力を賜り、深く感謝いたしております。

とりわけ同窓生各位には力強いご支援をいただきましたこと、心から厚く御礼申し上げます。

理事長就任のお話をいただいた折、山陽時代は決して褒められた生徒ではなく、１００有余年の伝統ある山陽学園の理事長をお受けして良いものだろうかと躊躇（ちゅうちょ）しましたが、岸前理事長の昭和３０年代前半頃の「活力ある夢の学園」の再興をという熱い言葉に心が動き、微力ながらも母校のためにお役立てできればとお引き受けいたしました。

就任時、学校というのは保守的で排他的な世界という先入観を持っておりました。しかし、山陽高校の教職員の皆様は変革の激しい時代に「変えるべきもの」と「変えてはならないもの」をよく把握され、真摯に学校運営に取り組んでおられ、当初の認識が改まりました。

来年はめでたく学園創立１２０周年を迎えますが、後任理事長に元もみじ銀行頭取で現広島市スポーツ協会会長の野坂文雄氏を迎えることができました。

少子化、働き方改革、ＡＩの広がりなど課題が山積する新時代を迎え、野坂新理事長のもと、教職員が一丸となって新たな歴史の構築が図られるようご期待いたします。

同窓生各位には母校に倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に１０年間にわたるご厚誼に感謝し、心から厚く御礼申し上げます。

SANYO 120th anniversary 山陽高等学校120周年記念事業

寄付金募集のお知らせ ～次世代へ飛躍する学園の創造に向けて～

1907年、石田米助翁により創立された本校は、建学の精神「和を以て貴しと為す」のもと、幾度の困難を乗り越え、現在は生徒数1300名を超える広島県を代表する私学のひとつとして発展を続けています。そして2027年、大きな節目となる創立120周年の時を迎えるにあたり、「すべての人に優しい快適なキャンパス」をコンセプトに記念事業として施設設備の大幅なリニューアルを計画しております。急速な少子化の中にあっても、多くの生徒たちが集い、夢を語り実現していくことができる魅力あふれる学園創りを進めていくことで、山陽は次世代の学びの拠点として広島の教育をリードしていきたいと考えております。趣旨にご理解ご賛同いただき、募金活動に格別の お力添えを賜りますようお願い申し上げる次第です。

山陽高等学校１２０周年記念事業推進募金

みなさまからいただいたご寄付は「山陽高等学校 120 周年記念事業推進募金」と名づけ、全額、募金事業費に充当いたします。

■目標額　1億円

■募集期間　2026 年 2 月 1 日～ 2028 年 3 月 31 日

■募金額　【個人】 1口 3,000 円

【法人】 1口 30,000 円

■寄付者名簿　ご寄付いただいたみなさまのお名前は、本校ホームページおよび 1 号館ロビーに掲出させていただきます。（掲出をご希望されない方は事務局 082-232-9156 までご連絡ください）





振込方法

1. 金融機関窓口での払込

■ インターネットでの払込

山陽高校ホームページ（https://www.sanyo.ed.jp/）内にある「120 周年記念事業寄付金」のバナーをクリックしていただき、入金手続きを進めてください。

■ 金融機関窓口での払込

事務局（082-232-9156）までご連絡ください。事務局から専用振込用紙を送付させていただき ます。必要事項をご記入の上お振込みください。

2. 現金によるご寄付

本校事務局窓口（山陽高等学校本館 1 階）でお受けいたします。

3. 遺贈によるご寄付

本校卒業生、教職員、一般有志の方が、遺産の一部をご寄付いただくこともできます。遺贈として本募金にご寄付をお考えの方は、事務局（082-2329156）までお問い合わせください。

税制上の優遇措置について

■ 寄付金に対する税法上の優遇措置

本学園は寄付金募集について特定公益増進法人の証明書の交付を受けております。ご寄付は規定に基づき金額に応じて個人または法人の所得から控除され、税法上の優遇を受けることができます。寄付金を受領次第、寄付金控除の手続きに必要な「寄付金領収書」と「特定公益増進法人証明書」をお送りします。

寄付金に関するお問合せ…広島山陽学園山陽高等学校事務局

TEL（082）232-9156

120th anniversary

卒業・入学

今年も、普通科 388 名・情報会計科 11 名・工学科 74 名　合計 473 名の生徒たちが卒業し、同窓生として同窓会へ入会しました。又、４月に新たに、普通科 352 名・工学科 64 名 合計 416 名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。

令和7年度 卒業生総数

種類	男	女	合計
普通科	228	160	388
情報会計科	6	5	11
工学科	70	4	74
合計	304	169	473

令和8年度 新入生総数

種類	男	女	合計
普通科	187	165	352
工学科	58	6	64
合計	245	171	416

2026年（令和8年）度山陽同窓大会

2026 年 7 月 18 日（土）リーガロイヤルホテル広島にて「令和 8 年度山陽同窓大会」が開催されました。
毎年参加人数が少なくなっていく中、今年は 300 名を目指そうと実行委員会全員の協力のもと、直近 3 年間の同窓生に参加を呼びかけを行い 147 名の参加をいただき、来賓なども含め今年は 297 名の参加をいただきました。写真の通り若い同窓生が増えたことで大変盛り上がり楽しいひと時となりました。参加いただいた皆様、そして実行委員会の皆様ありがとうございました。












発　行
山陽同窓会
〒733-8551 広島市西区観音新町 4-12-5
山陽高校内 同窓会事務局
TEL 082-232-9156
FAX 082-232-2497
E-mail dousoukai@sanyo.ed.jp
https://dousoukai.site/sanyo/

会費納入者

R7・4月～R8・3月

会費の納入 ありがとう ございます

終身会費納入者

◎全日制・普通科
令7　卒業生388名

◎全日制・情報会計科
令7　卒業生11名

◎全日制・工学科
令7　卒業生74名

お悔やみ申し上げます

R7・4月～R8・3月末

◎旧制中学
昭22　山下　三郎